






(2)「地産地消の推進と食の安全の確保」
「地産地消」「食の安全」に関するウィッシュポエム

地産地消で健康なからだと心になれたらいいね
地産地消で手作りのよさを伝えられたらいいね

佐渡産で自給自足だったらいいね
旬の物が手に入り食べられたらいいね
佐渡産の食材で食卓を囲めたらいいね

佐渡で作った新鮮で安全なものが食べられるようになるといいね
食について考える(関心をもつ)人が増えるといいね
安全に食べられたらいいね



現状	大切にしたいこと	目標・対応策
<p>豊かなものが沢山あるが、佐渡産のものを消費しているかという米以外は外から入ってくるものが多い。 地場産のものが手に入りにくい。 地場産のものを売っている場所がわからない。 消費者は佐渡産がいいと思っても、安いものに手が出やすい。 おいしいものがいっぱいあるのに食べられていない。 美味しいものがたくさんあるのに佐渡産の良さをPRし切れていない。 時期により豊富に採れる作物がうまく使われていない。</p> <p>安全な食品を選んでいるか。 佐渡産のものは本当に安全か。</p> <p>学校では野菜づくりなどを体験しているが、家ではやらない。 地場産野菜等の学校給食使用頻度が低い。</p> <p>田畑や漁を生きがいにしている高齢者が沢山いる。</p> <p>若者の担い手が少ない。 環境にやさしい島、トキに関連した佐渡米ブランドでの消費拡大につながっている。</p>   	<p>佐渡産のものを佐渡で消費したい 佐渡産のものが気軽に手に入るといい。</p>   <p>安全な食べものに関心を持とう。</p> <p>子どもの頃から新鮮で美味しい佐渡産のものを食べさせたい 子どもたちに地産地消で給食を食べさせたい。 地場産の新鮮な旬のものを子どもたちに伝えたい。</p> <p>高齢者が生きがいを持って農漁業をしつづけて、次の世代へつなげてほしい。 作った作物をとおして作る人ともっと交流できないか。</p> <p>環境や人に優しい佐渡産のものに誇りを持とう。</p>	<p>1. 佐渡の旬のものを食べて伝える (個人) 佐渡産の旬のものを使って調理する。 仲間をつくり料理を学ぶ。 田畑や海、山で親子で自給自足体験をする。 子どもや孫も農業のお手伝いを体験する。</p>  <p>2. 食の安全に関心をもつ (個人) 食べるものの表示を見る。</p> <p>3. 畑・田んぼ・海などを通して、生きがいをづくりをすすめる。 (個人) 自然の中で作業する事で、体や頭を使う。 作ったものや採ったものをとおして人と交流する。</p> <p>(地域)(行政) 佐渡市地産地消推進基本計画を推進する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">佐渡市地産地消推進基本計画</p> <p>基本方針と重点目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1・消費者ニーズに対応した農林水産物の生産体制 生産者の育成と体制の整備 安心安全で新鮮な農産物栽培の促進 2・生産者と消費者を結ぶ交流推進 イベント・お祭りを通じた交流活動 地産地消に向けた交流会 地場産農林水産物の旬や流通に関する情報提供 地産地消の取り組みなど情報提供 3・店舗における地場産農林水産物の利用促進 スーパーや小売店での地場産農産物の購入機会の拡大 直売所の継続と新規設置検討 4・学校・福祉施設等における地場産物の利用促進 地場産農林水産物の受け入れ体制整備 地場産農林水産物の安定供給の推進 5・農商工連携による地場産業の推進 地場産農林水産物を活用した加工品(特産品)の開発・利用促進 加工品発掘にむけた啓発イベント実施・推進 農商工連携の整備 6・食育の推進と伝統料理の継承 地場産物を使った伝統料理の継承 学習会を通じて地産地消を理解する 「食」と「農」への理解のための農業体験の推進 地産地消推進のための啓発活動 </div>

< 重点施策 >

地産地消と旬をPRする。

< 目 標 >

市民が地産地消の意味や取り組みを理解する

12.5%

30%